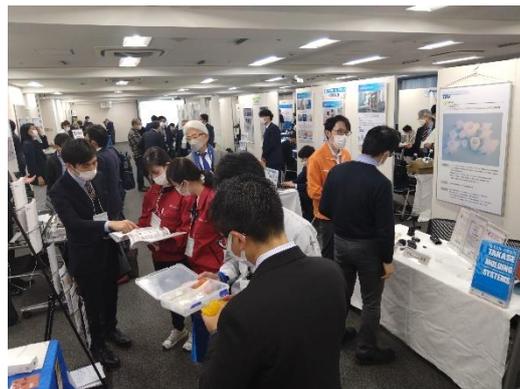


「第8回メディカルメッセ」開催報告

「医療関係者・大学等研究機関」と「医療機器メーカー」、「モノづくり企業」という3つのプレーヤーが一堂に会し、医療現場のニーズと技術シーズのマッチングにより、新たな医療機器の開発、改良・改善を目指す展示商談会。

今回は、「いつでも・どこでも来場できる」オンライン展示会の特長を活かしつつ、出展社数限定でリアル会場での対面商談も可能とする、ハイブリッド形式にて開催。

61社・団体（うち39社がリアル出展）の出展、医療機器メーカー・モノづくり企業を中心とした470名の来場を得て、各ブースで積極的な情報交換や商談が行われた。



開催概要

名称	医療×モノづくり技術の展示商談会「第8回メディカルメッセ」
テーマ	医療に活かそう 中部のモノづくり
日時	令和4年12月13日(火)、14日(水) ※オンライン展示会場は12月28日まで公開
場所	リアル展示会場：名古屋商工会議所 5階会議室 オンライン展示会場：メディカルメッセ特設Webサイト
主催	愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所、中部医療機器工業協会、中部先端医療開発円環コンソーシアム、メディカル・デバイス産業振興協議会
特別協力	経済産業省中部経済産業局、岐阜県、三重県
参加企業	61社・団体（うち、39社がリアル出展）
来場者数	リアル会場：470人 オンライン会場：1,220件（ブース来訪数、12月14日時点）

開会式・リアル展示会場の様子



オンライン展示会場の様子



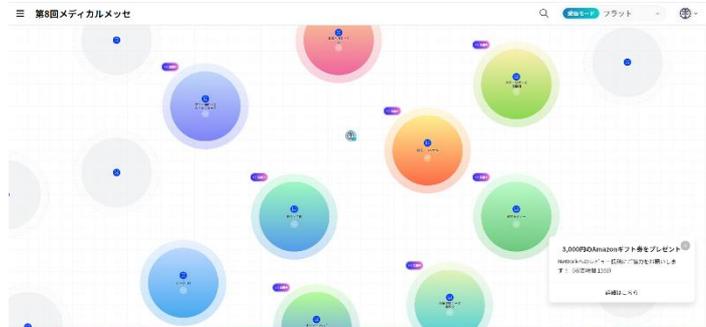
◆展示会場マップ



◆展示ブース



◆オンライン名刺交換



◆交流スペース「Network」(NTTコミュニケーションズが提供するサービス)

会期中の併催イベント

◆医療現場ニーズ発表会

医療関係者が日頃抱えている課題や改善ニーズを現場の方が自ら発表し、その解決のための提案を募集する発表会を開催した。

〈発表テーマ〉

- ・低侵襲脊髄手術におけるARを用いた簡易的なNAVIGATION SYSTEMの構築
- ・酸素飽和度や運動負荷量が記録できるウェアラブルデバイス
- ・肺動脈圧を非侵襲的に測定できるデバイス
- ・長さや角度調整が可能な「ブラウン架台」の開発 等



◆医工連携セミナー

医療機器の改良・開発の勘所や知財戦略、5Gの医療分野への応用事例、歯科領域の最新動向など、各テーマの専門家から取り組み内容やその分野の最新動向をご紹介しますセミナーを開催した。

〈セミナーテーマ〉

- ・医工連携におけるニーズ探索とアイデア創出法
- ・5G×映像による医療への活用事例について
- ・21世紀の歯科医療
- ・医療現場観察からはじまる医療機器・ソリューション開発
- ・医療機器サイバーセキュリティ規制の国内外の動向とIEC 81001-5-1の概要
- ・名古屋市医療介護機器等高度化支援事業における新規参入支援について
- ・医工連携による機器開発の勘所と知財戦略



◆事前調整型商談会

事前に出展企業の商談希望内容を公開し、開催期間中の指定の時間に商談が可能な「事前調整型商談会」を実施。61件の商談が行われた。

参加者からの主な声

- ・リアルで出会うことで次に繋がるが多かった。
- ・オンラインで重要な新規顧客の来訪があった。
- ・事前に商談が決まっていることが、出展する意欲にも繋がった。
- ・出展者同士でも思わぬ出会いがあり、協業の可能性が生まれた。